

Anything, Anytime, Anywhere.

YAMAHA S-QUALO

主要諸元	S-QUALO/F300	S-QUALO/F250
全長	3.84m	3.84m
全幅	2.69m	2.69m
全深さ	1.77m	1.77m
艇体質量	2,280kg	2,280kg
搭載エンジン	F300BETU	F250DETU
搭載エンジン出力	220.7kW(300ps)	183.9kW(250ps)
燃料タンク容量	350L	350L
清水タンク容量	56L	56L (工場オプション)
定員	10名	10名
航行区域	限定沿海	限定沿海
メーカー希望小売価格	¥11,779,845	¥11,517,345



外観はかなり斬新で印象的だ。ニューアドバンスドデザインとして注目を集めるスクエアパウを採用したことで、今までのボートにはない立体的なハル船側形状より27フィートとは思えないエクステリア上の圧倒的な存在感を発揮している。機能的には船首デッキエリアが大きく拡大しているので船首デッキ上でのロープワーク等の作業が安心して行うことができ、また、パウフレアもそれに伴い拡大し、結果抜群の波落とし効果が実現した。さらに、キャビン内パウバースの見た目の広さの演出に貢献している。性能面での一番の特徴は際立った安定感をもたらす「A.R.B.」アンチ・ローリング・ブレードを採用したこと。チェーンに下向きの角

度を付け、船側にブレード形状を持つ独自のブレードで、停泊時の静止安定性だけでなく、波浪中の横安定性や、走行時の走行安定性も実現。揺れ難くなったことにより、乗り心地の良さを体感することができる。ボートの快適基準がこの艇から変わるといっても過言ではない。また、軽量化と高出力エンジンにより「スピード」を確保。F300/F250とベストマッチでスピード性能と抜群の凌波性を実現。風を切り、波を裂き、疾走するときの躍動感は一瞬で理解することができる。室内空間を巧みにレイアウトするだけで、ゆとりと寛ぎ感のあるキャビンを実現。快適な室内レイアウトは居住性にも優れており、リゾート感

取材協力：ヤマハ発動機株式会社 国内マリン事業部 中部販売課 www.yamaha-motor.jp/marine/





斜め前から見ると特徴あるスクエアバスがよく分かる。



真横からのシルエットは凄くスタイリッシュ。



「A.R.B」アンチ・ローリング・ブレードがデザインとマッチして何の違和感もない。



この角度から見ると特徴あるスクエアバスがよく分かる。



一体式ステップ。ラダーはオプションで取り付け可能。



大容量の収納ボックスを両サイドに完備。



移動に便利なセミウォークアラウンド。



パウデッキはスクエアパウを採用。広々としていて作業性は抜群。



パウデッキにあるロープ等を収納できるボックス。



視界の広いフロントウィンドウ。



天井にはオプションで電動サンルーフが装着可。



キャビンドア。デッドスペースがでないスライドドア。



乗り降りに便利なリアデッキにある階段。



清水タンクの入り口。清水タンクの容量は56リットル。



燃料タンクの容量は350リットル。



豊富なストレージボックスはリアデッキに5カ所。十分な収納力だ。



エンジンをチルトアップする際に倒すことが可能。可倒式のモーターウェルボードを採用。アフトベンチクッションはオプションで取り付け可。



大型なライブウェルはフィッシングを存分に楽しめます。



リアデッキには三つの収納ボックスがあり、奥行きがあってかなり広い。バッテリーも収納されていて、作業性もいい。



「A.R.B」アンチ・ローリング・ブレード。



パウスラスタは工場オプション。



ベストマッチのF300船外機。



印象的なロゴエンブレム。



室内空間を巧みにレイアウトすることで、ゆとりと寛ぎ感のあるキャビンを実現。ラインのはっきりとしたゼブラウッド柄を横目に使い、水平方向を強調することで広さ感を演出。ファブリックには、リゾート感を高めるため麻入りのざっくりとした風合いの布地を採用。さらにエアコンを標準装備しているため、太陽の下でアクティブに過ごした後も、すぐにクールダウンできるのが嬉しい。

を高めるラウンジソファは麻入りのざっくりとした風合いの布地を採用。日頃の生活から解放される空間を見事に演出している。エアコンは標準装備。これは実に嬉しい装備でアクティブに過ごした後もすぐにクールダウンでき、快適なキャビンには必需品である。クーリング、フィッシング、ステイなどマルチブルな遊びの提案が

凝縮されたコンプリート・モデル。それが、ヤマハ エス・クアロだ。ちなみに、「SQUALO」はイタリア語で鯨を意味している。鯨のようにシャープなフォルム、敏速な走りはピッタリのネーミングだ。この夏、主人公になることは間違いのないであろう。楽しみな1艇だ。



コックピット(ダッシュボード&デジタルメーター)視認性と機能性にこだわったコックピット。ベージュのゼブラウッド調パネルを採用し、インテリア性も重視。



各種スイッチ類とエアコンの吹き出し口。



ラウンジシートは肌触りのいい、麻入りのざっくりとした風合いのシート生地がリゾート感を高めている。背もたれシートの絶妙な角度がリラックス感を演出。



独立トイレルームを設置。着替えにも利用でき、高さも充分。



パウバースは大人二人がゆったりと横になれるスペース。パウバース下には物入れも確保されている。



アンダーバースは左舷下に、大人でも充分に横になれる。